

党内での上位当選が重要に 大阪府医師政治連盟決起大会

参議院議員選挙を直前に控えた7月6日午後、大阪府医師会館において「大阪府医師政治連盟決起大会」が開かれた。政界・医療界各氏から激励のメッセージが送られた自見はなこ・松川るい両参議院議員は、国政の場でのさらなる飛躍を誓った。



茂松委員長

加納康至・大阪府医師会政治連盟（医政連）副委員長長の司会により開会。はじめに、茂松茂人・医政連委員長よりあいさつがあった。茂松委員長は、社会保障に関する予算配分などの決定権は政権与党が握っていること



岡下氏



山田氏



林氏



羽生田氏



二階氏（中央）が自見・松川氏を激励



加納氏

して、自見氏には父親と同様、「馬力とセンスで日本の政治を引っ張ってほしい」とエールを送った。また、松川氏に向けても「国難を乗り越えて次の世代にバトンをつないでいただきたい」と期待を寄せた。



「がんばろう」を3度連呼

日本医師連盟（日医連）執行委員会が7月19日午後、テレビ会議で行われた。大阪からは、高井康之・加納康至両大阪府医師政治連盟副委員長、栗山隆信・同執行委員が参加した。この日はまず、日医連人事を協議。規約に基づき、松本吉郎・日本医師会会長が委員長に互選された。また、副委員長には、茂松茂人・角田徹・猪口雄二各日医副会長、須藤英仁氏（群馬県医師会会長）、安田健二氏（石川県医師会会長）、小玉弘之氏（前秋田県医師会長）が就任した。任期は2年。

茂松・府医政連委員長が副委員長に就任 日本医師連盟執行委員会



「自分の足で立てる」 日本に

参議院議員 松川 るい



7月10日投票の参事ができました。大阪府医師政治連盟の茂松茂人委員長、医松会のかげをもちまして、72万5243の得票で2期目の当選を果たすことができました。

さった皆様、そして私に一票を託してください。この選挙戦を通じて私が訴えてきたことでもありません。苦しみという状況を変えていくためには、子どもを大事にする国とするための、全力を尽くすことを強めた。松川氏は大阪では維新の会が強く、厳しい戦いになる。弱肉強食、市場原理主義が正しいとは思わない。選挙戦に向けて全力で戦った。最後に高井康之副委員長の声にあわせ、「がんばろう」を三度唱和し、残り4日に迫った第26回参議院議員選挙に向け、ラストスパートを誓った。



今回の選挙は大変暑い中、厳しい戦いであり、さらに、7月8日に安倍晋三総理が凶弾に倒れ急逝されたというショックと悲しみを抱えた戦いとなりました。安倍元総理が最後にかけた言葉は、6月28日富田林市での街頭演説の際、「松川さん、一番だからね！頑張ってください。残念ながら一番は取れなかったのですが、維新のみならず、食糧とエネルギーの安全保障の強化が必要で、食糧

安倍元総理の逝去を受けて

7月8日、安倍晋三元総理大臣が参議院議員選挙の応援演説中に凶弾に倒れ、逝去されました。

安倍元総理は、難病と闘いながら、憲政史上最も長い期間にわたって、様々な問題の解決に尽力されました。医療や介護分野に深い造詣が深く、国民皆保険制度の堅持や地域医療提供体制の重要性

奮闘されました。

安倍元総理のこれまでものご功績に対して、改めて感謝の意と尊敬の念を表すとともに、安倍元総理が描かれた国民の健康を守っていくの思いを改めて強く感じています。

大阪府医師政治連盟 委員長 茂松 茂人